

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 エヌアイデイ 上場取引所 東
 コード番号 2349 URL <http://www.nid.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 清司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 下山 和郎 TEL 03 (6221) 6811
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,679	5.2	1,039	75.3	1,043	68.9	402	34.4
25年3月期第3四半期	11,102	4.5	592	14.7	617	15.3	299	71.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 390百万円 (20.9%) 25年3月期第3四半期 323百万円 (117.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	106.38	—
25年3月期第3四半期	79.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	12,080	7,150	59.2	1,888.78
25年3月期	11,741	6,929	59.0	1,830.58

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,150百万円 25年3月期 6,929百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	45.00	45.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	3.0	1,290	27.5	1,300	19.2	500	△14.7	132.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	4,369,830株	25年3月期	4,369,830株
26年3月期3Q	584,279株	25年3月期	584,237株
26年3月期3Q	3,785,560株	25年3月期3Q	3,785,593株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策による株価の回復や円高の解消などにより企業収益も改善に向かうなど、緩やかに回復しつつあります。一方、海外景気は先進国などを中心に持ち直しの動きが見られるものの、中国やその他新興国経済の景気動向や欧州債務問題などにより海外景気下振れの懸念もあり、引き続きわが国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、クラウドコンピューティングやスマートフォン、タブレット端末の普及拡大により、関連する分野の市場成長が期待されております。企業のIT投資も緩やかな回復基調にありますが、市場競争は激化しており、依然として厳しい状況で推移しております。

こうした状況の中、当社グループは、通信システム事業、情報システム事業、ネットワークソリューション事業の基幹3事業を中心に、市場の変化に柔軟に対応するとともに、各事業間で有機的な連携を図りながら、顧客満足度が最大となるようなサービスの提供に取り組みました。また、これら基幹事業に加えて付加価値ビジネスへも取り組み、ITを取り巻く急速な環境の変化に的確に対応するために、ITの新たな活用方法や価値の高いサービス等、独自のプロダクトやソリューションの創出を目指しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、情報システム事業の受注が好調に推移したことや、プロジェクト管理の徹底とグループ間連携強化による業務効率化に努めたこと等により、売上高11,679百万円(対前年同四半期比5.2%増)、営業利益1,039百万円(同75.3%増)、経常利益1,043百万円(同68.9%増)となりました。

また、新規事業として取り組んだ開発案件の中止に伴う特別損失の増加等がありました。また、経常利益の増加等により、四半期純利益402百万円(同34.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①通信システム事業

当事業では、モバイル関連をはじめとする組込み関連の受注が減少いたしました。この結果、売上高は2,474百万円(対前年同四半期比6.0%減)、営業利益101百万円(同2.4%減)となりました。

②情報システム事業

当事業では、生損保、共済関連の主要顧客からの受注が増加いたしました。また、プロジェクト管理の徹底で利益面の改善を図りました。この結果、売上高は2,915百万円(同26.8%増)、営業利益433百万円(同172.7%増)となりました。

③ネットワークソリューション事業

当事業では、運輸業や生損保等の主要顧客からの受注が安定的に推移いたしました。この結果、売上高は3,484百万円(同3.4%増)、営業利益242百万円(同17.7%増)となりました。

④NID・IS

当事業では、データ入力関連の受注が電力関連の顧客を中心に増加いたしました。また、システム開発の受注も安定的に推移いたしました。この結果、売上高は1,993百万円(同6.3%増)、営業利益166百万円(同31.8%増)となりました。

⑤NID・IE

当事業では、生損保関連の主要顧客からの受注が減少いたしました。この結果、売上高は513百万円(同9.1%減)、営業利益25百万円(同48.3%減)となりました。

⑥NID東北

当事業では、電力関連の主要顧客からの受注が減少する中、グループ間の連携や営業の強化を図り首都圏を含めた新規顧客獲得に努めました。この結果、売上高は297百万円(同17.1%減)となりましたが、セグメント間の内部売上高が増加したことにより、営業利益は33百万円(前年同四半期は52百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金並びに仕掛品の増加、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ304百万円増加し8,986百万円となりました。固定資産は社員寮売却に伴う有形固定資産の減少、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ35百万円増加し3,094百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ339百万円増加し、12,080百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、短期借入金の増加、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ42百万円増加し2,202百万円となりました。固定負債は退職給付引当金の増加等により、前連結会計年度末に比べ76百万円増加し2,728百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ119百万円増加し、4,930百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ220百万円増加し7,150百万円となりました。

この結果、自己資本比率は59.2%（前連結会計年度末は59.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月1日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,433,380	6,090,971
受取手形及び売掛金	2,437,497	1,856,080
有価証券	1,040	1,040
仕掛品	233,669	512,950
繰延税金資産	423,920	207,294
その他	152,895	318,095
流動資産合計	8,682,404	8,986,432
固定資産		
有形固定資産		
土地	136,767	—
その他(純額)	278,906	254,616
有形固定資産合計	415,674	254,616
無形固定資産		
ソフトウェア	168,967	147,541
その他	44,086	18,300
無形固定資産合計	213,054	165,841
投資その他の資産		
投資有価証券	1,301,520	1,514,158
繰延税金資産	765,910	810,071
差入保証金	257,783	257,801
その他	105,625	92,059
貸倒引当金	△275	—
投資その他の資産合計	2,430,565	2,674,090
固定資産合計	3,059,294	3,094,549
資産合計	11,741,699	12,080,981

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	368,986	339,434
短期借入金	—	410,000
未払金	378,499	441,593
賞与引当金	867,411	437,895
その他	545,046	573,584
流動負債合計	2,159,944	2,202,508
固定負債		
退職給付引当金	2,146,391	2,214,635
役員退職慰労引当金	409,050	431,737
資産除去債務	36,213	36,780
その他	60,285	45,251
固定負債合計	2,651,939	2,728,404
負債合計	4,811,884	4,930,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	6,818,669	7,051,027
自己株式	△1,226,363	△1,226,430
株主資本合計	6,734,333	6,966,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195,481	183,443
その他の包括利益累計額合計	195,481	183,443
純資産合計	6,929,814	7,150,068
負債純資産合計	11,741,699	12,080,981

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	11,102,167	11,679,325
売上原価	9,132,616	9,317,163
売上総利益	1,969,551	2,362,161
販売費及び一般管理費	1,376,766	1,322,848
営業利益	592,784	1,039,312
営業外収益		
受取利息	67	45
受取配当金	10,255	26,395
その他	17,811	16,482
営業外収益合計	28,133	42,923
営業外費用		
支払利息	1,154	1,040
持分法による投資損失	—	22,647
出資金運用損	—	13,708
その他	2,007	1,588
営業外費用合計	3,162	38,984
経常利益	617,755	1,043,252
特別利益		
投資有価証券売却益	—	26,517
差入保証金等返還益	—	38,679
特別利益合計	—	65,196
特別損失		
本社移転費用	75,123	—
契約解除損失	—	436,492
その他	30,809	16,105
特別損失合計	105,933	452,598
税金等調整前四半期純利益	511,822	655,850
法人税、住民税及び事業税	6,701	73,434
法人税等調整額	205,415	179,705
法人税等合計	212,117	253,139
少数株主損益調整前四半期純利益	299,705	402,710
四半期純利益	299,705	402,710
少数株主損益調整前四半期純利益	299,705	402,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,337	△12,038
その他の包括利益合計	23,337	△12,038
四半期包括利益	323,043	390,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	323,043	390,672
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	通信システム事業	情報システム事業	ネットワークソリューション事業	NID・IS	NID・IE	NID東北	
売上高							
外部顧客への売上高	2,632,832	2,298,802	3,371,627	1,874,855	564,747	359,301	11,102,167
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,999	1,729	32,496	323,532	516,696	97,313	990,768
計	2,651,832	2,300,532	3,404,124	2,198,387	1,081,444	456,614	12,092,936
セグメント利益又は損失(△)	104,131	159,120	205,823	126,624	48,758	△52,653	591,805

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	591,805
セグメント間取引消去	2,927
全社費用(注)	△1,505
その他	△443
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	592,784

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	通信システム事業	情報システム事業	ネットワークソリューション事業	NID・IS	NID・IE	NID東北	
売上高							
外部顧客への売上高	2,474,533	2,915,632	3,484,824	1,993,180	513,262	297,892	11,679,325
セグメント間の内部売上高又は振替高	46,779	10,458	23,693	315,853	477,020	221,257	1,095,064
計	2,521,312	2,926,090	3,508,518	2,309,034	990,283	519,150	12,774,389
セグメント利益	101,655	433,855	242,192	166,897	25,221	33,633	1,003,456

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,003,456
セグメント間取引消去	3,108
全社費用(注)	32,673
その他	73
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,039,312

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。